



MODEL MS-2150 自動比重計

AUTOMATIC GRAVITOMETER

概要

MS-2150 自動比重計は、水中置換法(液浸法)に基づく比重測定を自動実行する装置であり、測定対象の試料を装置にセットしてスタートボタンを押すと測定工程が自動実行され、結果をLCDに表示して次の試料のセットを待機します。

この装置は、JIS K7112「非発泡プラスチックの密度と比重の測定方法」および JIS K0061「化学製品の密度および比重測定法」ならびに JIS Z8807「固体比重測定法」などに規定されている水中置換法(液浸法)に対応しています。

オプションにより、各種の液体比重の測定も可能です。



MODEL MS - 2150

株式会社上島製作所
UESHIMA SEISAKUSHO CO.,LTD

特 長

液槽昇降機構を天秤本体内に収納し、天秤部を計測制御部の上に載せるコンパクトな一体構成にして、設置スペースを削減していきます。

スペース効率の良い角型液槽とワイドレンジ電子天秤を構成要素としているので、プラスチック・ゴムなどの比較的比重大の小さい試料の高精度測定が可能です。

高精度温度センサを標準装備し浸漬液の自動温度補正を行っていきます。

測定データはRS232Cを通じてコンピュータに転送できます。

オプションのコンピュータ用展開ソフトにより多数試料の測定結果のファイル化と整理が可能です。また、浸漬試験前後の試料の体積変化率を求めることができます。

オプションにより、各種の液体比重が測定できます。

試料の比重値・重量は1mg単位で表示されます。

仕 様

1.測定方法	水中置換法	
2.比重測定範囲	0.3～20	
3.装置構成	検出部	電子天秤 液槽（昇降機構 温度センサ装備）
	計測制御部	操作スイッチ LCD 電源スイッチ プリントコネクタ
4.検出部	電子天秤	メトラートレド社 AB204-S 最大秤量 210g 最小表示 0.1mg
	液槽	材質 パイレクスガラス 内寸法 W94×D94×H115mm
	温度センサ	白金測温抵抗体
	液槽昇降機構	ベルトドライブ式 電子天秤本体内に収納
5.計測制御部	計算内容	水密度温度補正計算 試料体積導出計算 試料比重導出計算
	制御内容	測定工程制御 液槽上下駆動
	表示	LDC 20文字 4行
	表示項目	浸漬液温度() 試料空中重量 試料液中重量 試料比重値 試料体積
6.外形寸法	W250×D400×H390(mm)	
7.電源	AC100V 22VA 50/60Hz	
8.オプション	展開ソフトウェア：多数試料測定結果のファイル化、浸漬試験などの前後の体積率の導出 質料変化率の導出。（コンピュータ類は御支給で作成）	
	プリンタ	
	液体比重測定用ソフトウェア 治具（ガラス製基準分銅など）	

<http://www.ueshima-seisakusho.com>

E-mail:sales@ueshima-seisakusho.com

Ueshima

株式会社 上島製作所

本社・工場 〒186-0011 東京都国立市谷保1053-1
TEL.042-572-1397 FAX.042-573-1520
大阪営業所 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1-3-14橋本ビル402
TEL.06-6942-1631 FAX.06-6942-9702

■UESHIMA製品に関するご意見、ご質問見積等のご請求、お問い合わせ